



# マーチィ's ROOM

## マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!  
「地域再生の戦略 -「交通まちづくり」というアプローチ」 宇都宮浄人 著(ちくま新書)



今号のおすすめ  
ライブラリー  
こちら!



本書は、公共交通が都市の装置として果たす役割の大きさを重点的に説明している。現在では、交通事業全般が主に民間主導で進められており、結果として収益性・採算性のみでその必要性が語られるようになってしまった。その結果として、公共交通が不便な場所はますます不便になっており、便利な場所との格差は開く一方となっている。

筆者は、公共交通をソーシャルキャピタル(社会資本)としてとらえ、その効果・価値の新たな計り方を提案している。今までの公共交通のとらえかたに一石を投じる内容となっている。過度に自動車に依存した地域においては、公共交通の価値を考え直すきっかけとなるので、ぜひとも一読あれ。

## マーチィ VOICE

### ●ファシリテーターの紹介●

桐生市 都市計画課 中島 恵美



中島 恵美さん(右から3番目)



講座の様子

読者の皆さん、こんにちは。昨年度、人事交流派遣で群馬県都市計画課にお世話になった元まっちい〜ズの中島です。

私は平成28年度にパートナーネットワーク講座を受講し、今年7月にファシリテーターに認定していただきました。講座を受講してみて、限られた時間の中で意見を引き出し、それをまとめていくことはとても難しく感じるとともに、ワークショップにおいてのファシリテーターの役割の重要さを学ぶことができました。講座は入門編、発展編、応用編の各2

日間、計6日間ありましたが、分かりやすく講義をいただいた大下先生、事務局の皆さん、受講者の皆さんのおかげで楽しく講座を受けられました。今回、私は残念ながらMVP賞を獲得することはできませんでしたが、特別に「16:05賞」をいただいたことや一緒に講座を受けた皆さんと交流を深めることができたことは良い思い出になりました。本当にありがとうございました!

実際にファシリテーターの経験はまだありませんが、今回学んだことをワークショップだけでなく日頃の業務の中の様々な場面でも生かせるようにしていきたいと思えます。

## マーチィの掲示板

### おっ!!まっちい〜の編集会議に

### インターンシップの方が参加してくれました!

群馬県庁では就業体験を通して、学生の職業意識の向上を図るとともに、県行政の仕事の魅力や、やりがいを積極的に伝えることを目的として、群馬県インターンシップを受け入れています。今年、8月21日から9月1日までの2週間実施し、都市計画課では8月28日から9月1日までの5日間、高崎経済大学、金沢大学の学生が研修を行いました。各係の担当者の説明を聞いたり、前橋市景観審議会の傍聴、敷島公園野球場や観音山ファミリーパークなど県有施設の現地見学を行ったりと、盛りだくさんな内容。そんな中、現担当者の記憶では、初めて「おっ!!まっちい〜」の編集会議にも参加していただきました!情報誌の簡単な説明から、104号をどのような構成にするかを話し合い。少ない時間だったため、残念ながら学生の方のアイデアはあまり伺えませんでした。都市計画課での研修に対して「群馬のまちを良くするために、まちづくり支援をさまざまな角度から行っていることを知り、まちづくりの業務が多岐にわたることに驚きました。」「高齢者も含めた、あらゆる世代の方にとって暮らしやすいまちづくりを推進していくことの重要性を再確認した。」といった感想をいただきました。

今回のインターンシップが、お二人にとって貴重な体験となり、就職先を検討する際に「群馬県庁に入りたい!」と願っていただけであります。

